

マルチサイト、ハイブリッドのDevSecOpsで セキュアなパイプラインを高速化

会社概要

日立製作所の完全子会社である、日立ヴァンタラは Fortune100企業の80%以上を含む100カ国以上、6,300以上のお客様にデータストレージシステムを提供している企業です。同社のハードウェアとソフトウェア製品はモノのインターネット(IoT)、ビッグデータ分析、データ保護、クラウドストレージ、コンバージドシステムなどの分野でビッグデータとそのアプリケーションをエンドツーエンドで対応しています。

課題

DevSecOpsのシニアマネージャーであるLarry Grill(ラリー・グリル)は「パイプラインを可能な限り高速化することはとても重要です」と述べています。数回の買収を経て、30ものチームがオンプレミスとクラウドのサイロ化したシステムを運用しているため、開発者グループは複数のサイトで大規模な共通のアーティファクトを迅速に共有できず複雑なワークフローを遅延させる原因となっていました。また、組織のソフトウェアサプライチェーンを管理するための共通のアプローチがなければ、すべてのパイプラインでオープンソースの脆弱性に対する一貫したセキュリティ体制を維持することは不可能でした。

日立のセキュリティの目標を達成するためには「コンプライアンスを組み込む必要がある」のです。



業界

- 情報システム・通信

課題

- 買収によるサイロ化したシステム
- 複数拠点にまたがるパイプラインの構築時間が遅い
- 一貫したセキュリティ体制がない

結果

- 一貫したソフトウェアサプライチェーンマネジメントの実践
- レプリケーションされたりポジトリによるパイプラインの高速化
- セキュリティ脆弱性の組織的な検出
- ビルド前に脆弱性を防ぐシフトレフトのセキュリティ
- 将来の成長に対応した拡張性

ソリューション

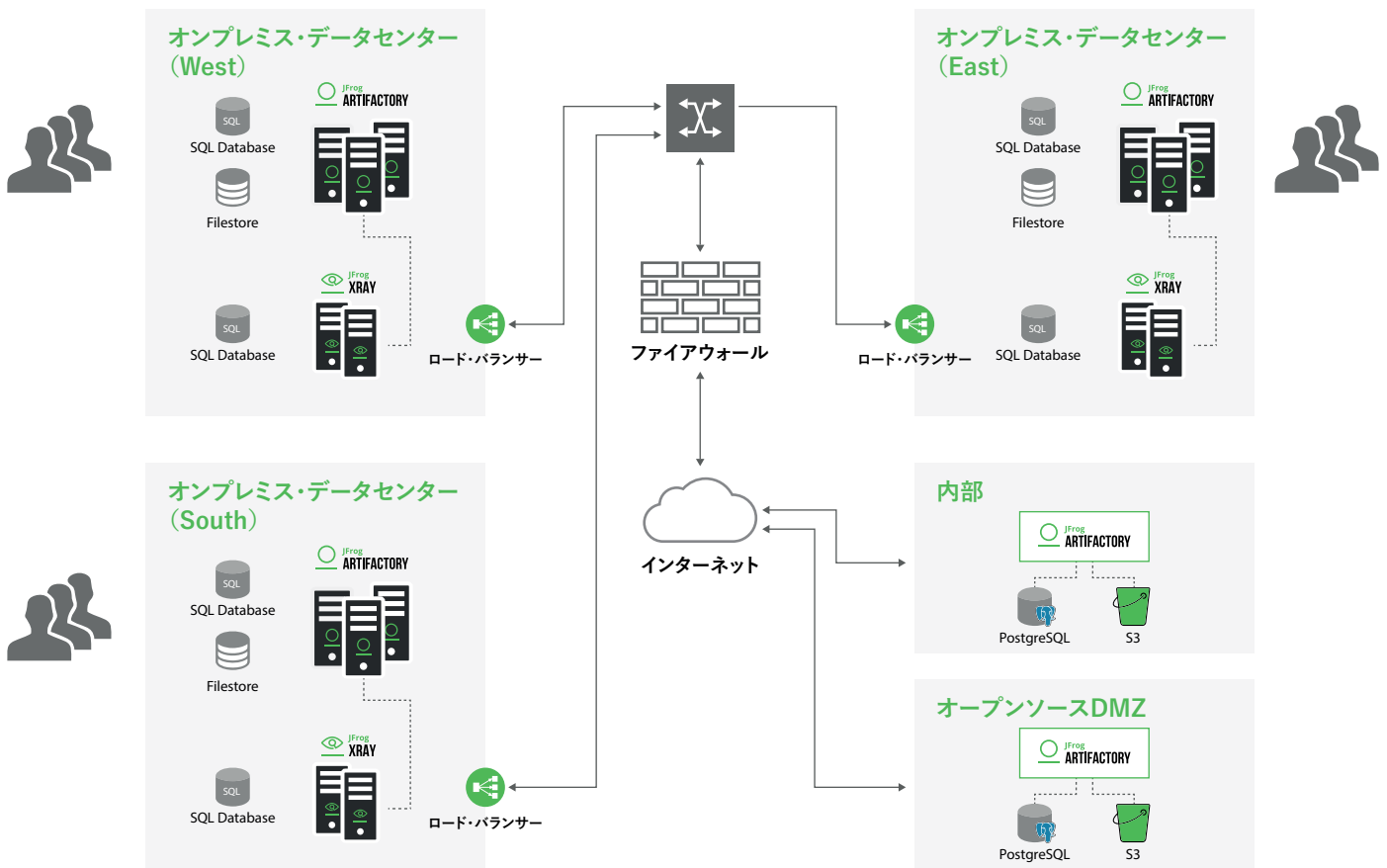
- JFrog Artifactory
- JFrog Xray

結果

複数サイト間で必要となる14種類のパッケージのメタデータを含むバイナリを管理し、共有できるArtifactoryにより、JFrogは日立ヴァンタラ社の選択肢となりました。3つのオンプレミス環境にJFrog Platformを導入し、各サイトの地理的な制約から主要なリポジトリのレプリケーションにより最大700人のエンジニアにサービスを提供しています。

このマルチサイト・アーキテクチャはパイプラインを高速化し、ビルド時間を25~30%削減しました。「JFrogのレプリケーションを使用することでレプリケーションを高速化し、必要な瞬間に有線接続する必要がなく、2GB、10GBあるいは20GBのファイル転送を待つ必要がありません。Artifactoryはビルド直後にそれをレプリケーションしてくれます。

クラウドでホスティングされたDMZ内のArtifactoryは、すべてのサイトに対してオープンソースコンポーネント(DockerHubからのものなど)のリモートキャッシュを提供します。Xrayは脆弱性からサプライチェーン全体を保護してくれます。「カスタマイズの必要がなく、セントラルリポジトリで自動的に全てをスキャンしてくれるので、非常にパワフルです。」



Artifactoryの機能は私たちが今日できることを可能にしてくれます。
Xrayでは「セキュリティ」は当然のこととして、それをオンにするだけでよいのです。
Xrayを使えば、セキュリティについてあまり深く考える必要がありません。

日立ヴァンタラ DevSecOps
シニアマネージャー
Larry Grill (ラリー・グリル)



JFrog Japan 株式会社

〒 100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 Global Business Hub Tokyo | TEL: 03-4243-1049 | Webサイト: jfrog.com/ja/ | ブログ: jfrog.com/ja/blog/
お問い合わせ: jfrog.com/ja/contact-us/

- JFrogの名称、ロゴマークおよびすべての JFrog製品の名称は、JFrog Ltd.の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- JFrogは、通知を行うことなく、いつでも該当製品およびサービスの提供、機能を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。